

令和 7 年度

通常 総 会 議 案 書

一般社団法人
印旛郡市薬剤師会
印旛 薬業 会

一般社団法人 印旛郡市薬剤師会

通 常 総 会

< 薬剤師会上程案件 >

- 議案第1号 令和6年度事業並びに会務報告の承認に関する件
- 議案第2号 令和6年度一般会計収支計算書報告の承認に関する件
- 議案第3号 令和6年度特別会計薬剤師会館營繕基金収支計算書報告の承認に関する件
監査報告
- 議案第4号 令和7年度事業計画(案)の承認に関する件
- 議案第5号 令和7年度一般会計収支予算書(案)の承認に関する件
- 議案第6号 令和7年度特別会計薬剤師会館營繕基金収支予算書(案)の承認に関する件
- 議案第7号 監事専任の承認に関する件

令和6年度 一般社団法人印旛郡市薬剤師会 事業並びに会務報告

[会員概況]

本年度、会員の入退会の詳細は次のとおりです。

	入会	退会	増減
A会員	7	20	-13
B会員	9	10	-1
	16	30	-14

結果、

本年度末の会員数は次のとおりとなりました。

	令和7年3月31日	令和6年4月1日	増減
A会員	257	270	-13
B会員	52	35	-1
	309	323	-14

[主たる事業の報告]

令和6年度通常総会において承認された事業計画に基づき各事業を行い、会員各位並びに関係諸団体の協力を得て一定の成果をあげることができました。

以下、次の各事業について報告いたします。

I. 保険調剤関連の事業

1. 郡市内における面分業への取組み

(1) FAX送信事業による推進と定着

都市内広域4病院にFAXコーナーを開設、運営をおこない各病院発行の院外処方箋の面化推進と定着をはかりました。

本年度の各病院FAXコーナーの送信実績は次のとおりです。

医療機関名	令和6年度	令和5年度	対前年比
東邦大学医療センター佐倉病院	56,636	58,548	-3.3%
日本医科大学千葉北総病院	32,437	35,536	-8.7%
聖隸佐倉市民病院	42,822	44,992	-4.8%
独立行政法人国立病院機構下志津病院	17,153	20,381	-15.8%
合 計	149,048	159,457	-6.5%

(2) FAXコーナーの整備

日本医科大学千葉北総病院（2機体制）の1機が13年超えの使用となり老朽化が進んでいるため、リース満了により3月29日をもって運用を中止しました。これにより、日本医科大学千葉北総病院は1機体制となりました。
広域4病院のEniFax機器は、東邦大学医療センター佐倉病院2機、日本医科大学千葉北総病院、聖隸佐倉市民病院、下志津病院各1機の計5機体制での稼働となっております。

2. 広域各病院との連携への取組み

(1) 病院一薬剤師会連絡協議会の開催

FAXコーナー開設の都市内広域5病院と病院一薬剤師会連絡協議会を開催いたしました。
連絡協議会は両者の意思の疎通をはかり派生する諸問題、事案に対して共同して速やかに解決する役割を果たしました。

(2) 疑義照会簡素化プロトコル

1月より聖隸佐倉市民病院の疑義照会簡素化プロトコルが改定され周知をおこないました。
また国際医療福祉大学成田病院においても運用の開始に伴い、会員への周知をおこないました。

(3) 研修会などの共催

都市内広域病院と共にフォーラム・勉強会などを企画いたしました。
会員及び勤務薬剤師が参加し、病院医師・薬剤師と共に研鑽の場を提供することができました。
7月25日 「小児医療連携の会2024セミナー」 成田赤十字病院／Web配信

(4) 病院事業等への参加

病院主催の医療連携フォーラム等に参加して情報の共有と交流をはかりました。
詳細は次のとおりです。
6月18日 「第13回日本医科大学千葉北総病院地域医療支援病院運営委員会」 (Web開催)
10月16日 「2024年度成田赤十字病院医療連携懇談会」 於 アートホテル成田
10月29日 「千葉北総医療連携フォーラム2024」 於 ウィッシュトンホテル・ユーカリ
2月 1日 「第13回東邦大学医療センター佐倉病院医療連携学術フォーラム」
於 ウィッシュトンホテル・ユーカリ

(5) 講習会等への参加

日本医科大学千葉北総病院
11月26日 「地域医療従事者のためのスキルアップ研修会」
Web開催 (日本医科大学千葉北総病院/Web配信)

(6) 情報の発信

病院一薬剤師会連絡協議会議事要旨、病院薬剤採用・削除などの広域病院関連情報の迅速な提供をおこないました。

3. 県下各薬剤師会との連携への取組み

FAXコーナーを開設する県下各薬剤師会と連携をすすめて会員薬局の新規・変更、臨時休業、GW休業、夏季・年末年始休業、採用・削除薬剤などの情報の提供、共有と登録などを通じて相互支援をおこないました。

II. 会員資質と薬剤師職能向上、薬局業務支援事業

1. 会員資質向上／かかりつけ薬剤師資格要件取得の支援

(1) 生涯学習への支援

日本薬剤師研修センター認定研修、日本薬剤師会生涯学習支援システム（JPALS）

千葉県糖尿病療養指導士研修（CDE-Chiba）などの研修会について情報を提供いたしました。

また本会は日本薬剤師研修センターが新型コロナウイルス感染拡大防止措置等の影響による時限的特例として認めるWeb研修会を実施する条件を満たしている団体として認定を受けております。

(2) 研修会開催の通知

各支部主催のWeb研修会について、事前登録制による印旛都市内会員への開催案内をしております。

(3) 製薬会社主催講演会の広報協力

製薬会社からの講演会等の広報協力の依頼を受けて、本会会員へ周知いたしました。

本年度は27件、合計254,826円となりました。

【事務手数料】一律3,000円 【送信費用】FAX送信人数×20円

(4) 研修会の企画、開催

5月12日 令和6年度 印旛都市薬剤師会研修会 一調剤報酬改定講習会一

マイステイズプレミア成田 152名

11月13日 令和6年度第2回印旛都市薬剤師会研修会 一医療安全管理講習会一

Web開催 216名

(5) 関係諸団体との共催による学術講演会、セミナーなどの開催

関係諸団体と共にによる学術講演会、セミナーなどを開催いたしました。

共催によって会員等が参加しやすい環境をつくることができ、会員及び勤務薬剤師が参加して医師・病院薬剤師と共に研鑽の場を提供することができました。

詳細は次のとおりです。

6月21日 「成田泌尿器科医療連携セミナー2024」

ハイブリッド開催（Web配信／成田赤十字病院） 参加 54名

(6) 支部(地域)研修会・勉強会などへの助成

支部(地域)における会員の資質向上をはかることを目的とした「分業推進事業支部補助金・奨励金制度」によって6支部31開催の支部(地域)の研修会・勉強会などに対して助成をおこないました。

(7) 学術大会・研修会等への参加と派遣

本年度開催された次の学術大会、研修会などへの参加と派遣者への助成をおこないました。

詳細は次のとおりです。

7月21日 「令和6年度 第1回災害薬事コーディネーター養成研修会」

ホテルプラザ菜の花 参加 1名

1月26日 「令和6年度 第2回災害薬事コーディネーター養成研修会」

千葉県総合救急災害医療センター 参加 7名

3月 2日 「令和6年度 災害薬事コーディネーター実践研修会」

千葉県総合救急災害医療センター 参加 1名

9月22-23日 「第57回日本薬剤師会学術大会」

ハイブリッド開催（大宮ソニックスほか／Web配信） 参加 2名

(8) 女性薬剤師部会への支援

本年度開催された次の研修会・講習会などへの派遣と参加者への助成をおこないました。

詳細は次のとおりです。

6月22日 「令和6年度千葉県女性薬剤師会総会及び研修会」

10月20日 「スクーリング講座 in 千葉」

11月17日 「第51回日本女性薬剤師会関東ブロック研修会」

2. 薬局機能向上／かかりつけ薬剤師資格要件取得の支援

(1) 「健康サポート薬局」認定への情報提供

認定のための講習会開催情報の詳細を提供いたしました。

(2) 「医療用廃棄物処理システム整備事業」の推進

会員191薬局が参加して患者などから持ち込みの感染性医療廃棄物の処理をおこないました。

本年度廃棄実績は2,404kgです。

(3) 薬剤師資格証（HPKI）認証事業

標記に係る連携協力を県薬と覚書しており、日薬の発送者名簿に基づいて県薬より入金がありました。

86,900円（内訳79名分（79,000円）+消費税）

(4) 「薬局管理簿」の提供

会員勤務薬局からの申し出により、1冊を無償提供いたしました。（期間2年間：R6.6-R8.5）

本年度の提供数は101冊です。

(5) 書籍斡旋の取組み

詳細は次のとおりです。

「薬価基準点数早見表 令和7年4月版」 11冊

「保険薬事典プラス 令和7年4月版」 17冊

「治療薬ハンドブック 2025」 4冊

(6) 情報の発信

「印薬ホームページ」「FAX同報」によって研修会・講習会の案内、広域病院関連情報などの情報の発信を迅速におこないました。

3. 関連団体との連携への取組み

(1) 千葉県薬剤師会への協力

① 役員として会員に資する県薬事業への参画と協力をおこないました。

会長、副会長、理事

分業委員会、広報委員会（資料2-①参照）

② 次の常設委員会へ委員を派遣して会員に資する県薬事業への協力をおこないました。
広報委員会、薬局機能委員会、薬学生受入委員会、医療・介護保険委員会、災害対策委員会、
薬事情報センター運営委員会、適正使用委員会、社会薬学委員会（資料2-①参照）

(2) 印旛市郡医師会、印旛郡市歯科医師会との連携

① 印旛市郡三師会役員懇談会（R6.8.8）

② 地域(支部)薬剤師会は地域における三師会活動への参画をおこなうことにより地域保健活動の推進に一定の役割を果たしました。

III. 薬事、地域医療、保健、防災、薬物乱用防止活動などの事業

1. 薬事適正化への取組み

(1) 地区別薬事講習会の周知

「令和6年度地区別薬事講習会」の動画配信（R6.11.18-12.1）について本会会員へ周知方いたしました。

(2) 医薬品適正使用への取組み

「令和6年度医薬品等適正使用推進員研修会」（R6.10.6）へ参加者を派遣し、医薬品適正使用の推進をはかりました。

(3) 情報の発信

2. 地域医療推進への取組み

(1) 地域における夜間・休日の医薬品提供体制（在宅含む）の構築

4月より実施されている第8次医療計画において、今後の在宅医療ニーズを踏まえ、麻薬・無菌製剤処理、小児への訪問薬剤管理指導、24時間対応等の体制構築が求められていることから、本年度より地域における夜間・休日の輪番シフトを作成し、県薬ホームページを通じて公開しております。

(2) 印旛市郡小児初期急病診療所への薬剤師派遣

365日体制の薬剤師派遣をおこなうとともにその運営に参画して地域医療の一翼を担いました。

(3) 成田市急病診療所への薬剤師派遣

365日体制の薬剤師派遣をおこなって地域医療の一翼を担いました。

(4) 休日夜間診療所への薬剤師派遣

地域(支部)薬剤師会は薬剤師派遣をおこなって地域医療の一翼を担いました。

「佐倉市休日夜間急病等診療所」、「四街道市休日夜間急病診療所」

(5) 休日夜間急病診療所業務委託契約等

支部の要請を受け、令和6年度四街道市休日夜間急病診療所業務委託契約書を取り交わしました。

3. 保健活動推進への取組み

(1) 地域住民団体等への医薬品適正使用と市民の健康に資する啓蒙普及

支部(地域)において次の事業を実施いたしました。

詳細は次のとおりです。

10月19－20日 「成田市健康福祉まつり」薬剤師コーナー開設による健康啓発活動

11月 9－10日 「四街道市産業まつり」 薬剤師コーナー開設による健康啓発活動

(2) 学校環境衛生向上への参画

学校薬剤師は都市内幼稚園、小学校、中学校、高等学校における環境の向上をはかるための諸検査を実施して管轄教育委員会などに対して改善すべき点を報告いたしました。

学校薬剤師部会は学校薬剤師の推薦と活動支援、学校保健会などの活動に積極的に参画するとともに関連団体の印旛市郡学校保健会総会、千葉県学校薬剤師会総会（書面表決）、同研修会（Web開催）、令和6年度学校保健講習会及び薬物乱用防止講習会（R6.10.10）への参加による連携と「令和6年度全国学校保健調査」の実施協力（R6.11）をいたしました。

(3) 千葉県事業への参画と広報協力

①「令和6年度薬と健康の週間」の広報に協力いたしました。

「ちば県民の集い」（R6.10.27）が開催され、薬事功労者に対する千葉県知事及び薬事関係団体長より次の本会会員が表彰を受けました。

千葉県知事感謝状

四方田 英二 氏（本会理事）

② 令和6年度千葉県補助金・委託金事業への参画

詳細は次のとおりです。

「市町村の重複投薬患者への保健指導に対する薬剤師の支援事業」

事業実施支部：佐倉3支部、成田支部、富里支部、八街支部、印西支部

(4) 印旛健康福祉センターとの連携

次の協議会へ委員を派遣、参画いたしました。

令和6年度印旛健康福祉センター運営協議会（R6.10.30）

令和6年度印旛地域保健医療連携・地域医療構想調整会議（R6.8.2, R7.3.5）（Web開催）

令和6年度印旛地域・職域連携推進協議会（R7.1.21）

令和6年度印旛地域災害医療対策会議（R7.1.22）（Web開催）

(5) 地域自治体事業への参画と協力

地域（支部）薬剤師会は市町設置の委員会、協議会などに委員を派遣して実施事業への参画と協力、連携をすすめました。

(6) 関係団体との連携

6月 「歯と口の健康習慣 審査会・表彰式」（中止）

4. 災害時支援(防災)体制への取組み

(1) 緊急災害時訓練への参加

成田市、国土交通省東京航空局成田国際空港長、成田国際空港株式会社からの訓練参加要請を受けて
「令和6年度航空機事故消火救難総合訓練」(R6.10.17)に参加いたしました。

(2) 成田国際空港航空災害対策協議会への参加

成田国際空港株式会社からの要請を受け、平時から関係機関と航空災害対策について協同するとともに
薬剤師の役割の確立に努めました。

詳細は次のとおりです。

「2024年度成田国際空港航空災害対策協議会通常総会」

(3) 関係諸団体との連携

令和6年度三都市歯科医師会航空機災害対策協議会総会 (R6.7.4)

令和6年度三都市歯科医師会航空機災害対策協議会講演会 (R6.9.5)

5. 薬物乱用防止運動などへの取組み

(1) 薬物乱用防止街頭啓蒙活動への参加

薬物乱用防止活動の一環として薬業会及び関係諸団体と連携して薬物乱用防止に資する街頭啓蒙キャンペーン
活動に参加しました。

詳細は次のとおりです。

6月26日 「ダメ。ゼッタイ。普及運動6.26 ヤング街頭キャンペーン」 J R 佐倉駅

(2) 千葉県事業への広報協力と参画

「令和6年度ダメ。ゼッタイ。普及運動6.26」

「令和6年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動」ポスター・チラシなどの広報協力をおこないました。

(3) 募金活動への協力

「ダメ！ゼッタイ！国連支援募金」への協力をおこないました。

本年度募金額は11,000円となりました。

IV. 薬学実務実習生受入体制の支援・整備事業

1. 受入体制支援・整備への取組み

(1) 令和7年度薬学実務実習生の受入割振り

エリア委員会（R6.9.9）により令和7年度第Ⅰ期（26名）・第Ⅱ期（36名）・第Ⅲ期（13名）の薬学実務実習生75名の受入割振りを決定いたしました。

第Ⅰ期 令和7年2月17日（月）～ 5月4日（日）

第Ⅱ期 令和7年5月19日（月）～ 8月3日（日）

第Ⅲ期 令和7年8月18日（月）～ 11月2日（日）

第Ⅳ期 （病院実習のみ）

(2) 非常勤講師の募集

日本大学より「プレ実務実習Ⅱ」（4年次後学期設置科目）における非常勤講師募集の依頼を受けて、本会より2名参加派遣いたしました。

2. 実務実習指導薬剤師養成への取組み

(1) 令和6年度指導薬剤師情報交換会

薬学実務実習生を受けて入れている薬局の指導薬剤師を対象に、実務実習における事例やトラブル等について情報の共有を図ることができました。

2月12日 Web開催

(2) 令和6年度薬学実務実習生指導薬剤師養成ワークショップ

新たに薬学実務実習生受入薬局を増やすため、本年度は4開催6名の参加者を派遣いたしました。

〔第1回〕 4月28日（日）～29日（月・祝） 4名

〔第2回〕 7月14日（日）～15日（月・祝） 1名

〔第3回〕 9月15日（日）～16日（月・祝） 1名

〔第4回〕 10月13日（日）～14日（月・祝） 1名

(3) 認定実務実習指導薬剤師更新の支援

カリキュラムの変更に伴い、本会主催の認定実務実習指導薬剤師更新講習会が開催できないため、千葉県薬剤師会が開催する更新講習会の情報を提供いたしました。

V. その他

[一般社団法人印旛郡市薬剤師会通常総会 議案第1号]

[主たる会議等の報告]

令和 6 年 4月 10 日	東邦大学医療センター佐倉病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催
11日 総務部会	於 印旛郡市薬剤師会館	
15日 正副会長会議	於 印旛郡市薬剤師会館	
17日 監査会	於 印旛郡市薬剤師会館	
19日 理事会	於 佐倉市健康管理センター	
5月 15日 夜間・休日リスト化打合せ	於 印旛郡市薬剤師会館	
17日 印旛市郡小児初期急病診療所連絡協議会	於 佐倉市健康管理センター	
29日 聖隸佐倉市民病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催	
30日 令和6年度 通常総会	於 佐倉市健康管理センター	
6月 4日 東邦大学医療センター佐倉病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催	
12日 日本医科大学千葉北総病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催	
14日 総務部会	於 印旛郡市薬剤師会館	
15日 日本医科大学千葉北総病院認知症疾患医療センター症例検討会	Web開催	
17日 正副会長会議	於 印旛郡市薬剤師会館	
21日 印旛市郡小児初期急病診療所連絡協議会	於 佐倉市健康管理センター	
28日 理事会	於 佐倉市健康管理センター	
7月 1日 新規開設委員会	於 印旛郡市薬剤師会館	
4日 三郡歯科医師会航空機災害対策協議会 総会	於 アートホテル成田	
18日 総務部会	於 印旛郡市薬剤師会館	
22日 正副会長会議	於 印旛郡市薬剤師会館	
29日 理事会	於 佐倉市健康管理センター	
31日 聖隸佐倉市民病院－薬剤師会連絡協議会 印旛二次医療圏認知症疾患医療センター協議会	於 聖隸佐倉市民病院 Web開催	
8月 2日 印旛地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	Web開催	
7日 東邦大学医療センター佐倉病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催	
8日 印旛郡市三師会正副会長懇談会	於 日本料理 菊屋	
27日 新規開設委員会	於 印旛郡市薬剤師会館	
9月 4日 航空機事故消火救難総合訓練全体会議	Web開催	
5日 三郡歯科医師会航空機災害対策協議会 講演会	於 アートホテル成田	
9日 薬学生受入委員会	於 印旛郡市薬剤師会館	
13日 「印旛市郡小児初期急病診療所連絡協議会」	於 佐倉市健康管理センター	
17日 千葉北総病院・地域医療支援病院運営委員会	Web開催	
18日 聖隸佐倉市民病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催	
19日 総務部会	於 印旛郡市薬剤師会館	
24日 正副会長会	於 印旛郡市薬剤師会館	
30日 理事会	於 印旛郡市薬剤師会館	

[一般社団法人印旛都市薬剤師会通常総会 議案第1号]

10月	7日	新規開設委員会	於 印旛都市薬剤師会館
	9日	日本医科大学千葉北総病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催
	10日	東邦大学医療センター佐倉病院－薬剤師会連絡協議会	於 東邦大学医療センター佐倉病院
	16日	成田赤十字病院 医療連携懇談会	於 アートホテル成田
	18日	総務部会	於 印旛都市薬剤師会館
	21日	正副会長会議	於 印旛都市薬剤師会館
	29日	千葉北総医療連携フォーラム2024	於 ウイッシュトンホテル・ユーカリ
	30日	理事会	於 佐倉市健康管理
11月	8日	「印旛市郡小児初期急病診療所連絡協議会」	於 佐倉市健康管理センター
	13日	総務部会	於 印旛都市薬剤師会館
	18日	正副会長会議	於 印旛都市薬剤師会館
	25日	理事会	於 佐倉市健康管理センター
	27日	聖隸佐倉市民病院－薬剤師会連絡協議会	於 印旛都市薬剤師会館
12月	4日	新規開設委員会	於 印旛都市薬剤師会館
	10日	東邦大学医療センター佐倉病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催
	20日	総務部会	於 印旛都市薬剤師会館
令和7年	1月	16日 総務部会	於 印旛都市薬剤師会館
	20日 正副会長会議	Web開催	
	23日 成田赤十字病院－連絡協議会	於 成田赤十字病院	
	27日 理事会	於 印旛都市薬剤師会館	
	29日 聖隸佐倉市民病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催	
		東邦大学医療センター佐倉病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催
2月	4日	東邦大学医療センター佐倉病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催
	12日	総務部会	於 印旛都市薬剤師会館
		日本医科大学千葉北総病院－薬剤師会連絡協議会	Web開催
	14日	印旛市郡小児初期急病診療所連絡協議会	於 佐倉市健康管理センター
	17日	総務部会	於 印旛都市薬剤師会館
	18日	正副会長会議	Web開催
	26日	理事会	於 佐倉市健康管理センター
3月	19日	総務会	Web開催
	24日	正副会長会議	於 印旛都市薬剤師会館
	26日	聖隸佐倉市民病院－薬剤師会連絡協議会	於 聖隸佐倉市民病院

《参考資料：印旛郡市薬剤師会(令和 6 年度)》

□ 役 員

会長（代表理事） 田 中 茂 雄
副会長・理事 木 内 規 之（生涯教育、薬学生受入担当）
横 田 秀太郎（総務・分業事業担当）
伴 幸一郎（臼井支部長、災害対策担当）
石 井 茂 樹（在宅医療担当）

会計担当理事 永 井 美奈子

理事 鈴 木 幸 恵（印西支部長）
清 田 恭 之（栄支部長）
土 橋 太 輔（白井支部長）
秋 葉 良 枝（酒々井支部長）
宍 倉 弘 記（成田支部長）
辻 智 史（佐倉支部長）
四方田 英 二（志津支部長）
鈴 木 博 文（四街道支部長）
大 宮 啓 新（八街支部長）
湯 浅 恵美子（富里支部長）
丸 本 暢 雄
石 井 通 子
平 間 多美代
中 鳴 純 代
本 澤 葉留美

相談役・理事 麻 生 忠 男
眞 鍋 知 史

□ 監 事

麻 生 敏
須 藤 喜 子

□ 委員会

薬学生エリア委員会

担当副会長／木内 規之

委員／横田 秀太郎、四方田 英二、土橋 太輔

在宅委員会

担当副会長／石井 茂樹

委員／大橋 綾子、伊藤 克洋

災害対策委員会

担当副会長／伴 幸一郎

委員／横田 秀太郎、辻 智史

□ 広域病院担当並びに薬剤師会連絡協議会

独立行政法人国立病院機構下志津病院

担当理事／鈴木 博文

委員／黒原 由規子(四街道)、四方田 英二(志津)、草間 政雄(酒々井)、砂田 宏子(八街)

砂田 有美(富里)

東邦大学医療センター佐倉病院

担当理事／辻 智史

委員／四方田 英二(志津)、横田 秀太郎(四街道)、木内 規之(成田)、須藤 広将(八街)

加瀬 育子(酒々井)、湯浅 恵美子(富里)

日本医科大学千葉北総病院

担当理事／永井 美奈子

委員／島 郁美(印西)、綿貫 裕子(印西)、土橋 太輔(白井)、伊藤 克洋(臼井)

石井 道子(酒々井)、宍倉 弘記(成田)

聖隸佐倉市民病院

担当理事／伴 幸一郎

委員／大橋 綾子(成田)、大井 恵理(酒々井)、石川 陽一(富里)、横田 秀太郎(四街道)

成田赤十字病院

担当理事／宍倉 宏記

委員／眞鍋 知史(成田)、木内 規之(成田)、高山 修(成田)、伴 幸一郎(臼井)

中嶋 純代(酒々井)、清田 恭之(栄)、丸本 暢雄(八街)

□ 印旛市郡小児初期急病診療所

担当理事／伴 幸一郎

選任薬剤師／伴 幸一郎

連絡委員／伴 幸一郎(臼井支部)、田中 茂雄(志津・佐倉支部)、丸本 暢雄(八街支部)、

湯浅 恵美子(印西・栄・白井・酒々井・成田・富里支部)、鈴木 博文(四街道支部)

《参考資料：千葉県薬剤師会(令和6年度)》

□ 役員

会長：眞鍋 知史
副会長：横田 秀太郎
理事：本澤 葉留美、田中 茂雄
監事：石井 茂樹

□ 委員会

総務委員会	：横田 秀太郎
会員管理委員会	：眞鍋 知史、横田 秀太郎
財務委員会	：伴 幸一郎
災害対策委員会	：辻 智史
医療・介護保険委員会	：横田 秀太郎
薬学生受入委員会（担当副会長 横田 秀太郎）	：小川 智弘
広報委員会（担当副会長 横田 秀太郎、委員長 本澤 葉留美）	：田中 茂雄
薬事情報センター研究部門	：横田 秀太郎
薬事情報センター運営委員会	：横田 秀太郎
薬局機能委員会	：伴 幸一郎
適正使用委員会	：清田 恒之
分業委員会（担当副会長 横田 秀太郎）	：横田 秀太郎
社会薬学委員会	：本澤 葉留美

《分業事業概況》

1. E n i F a x 月別送信実績 (R 6年4月～R 7年3月)

月	日本医科大学千葉北総病院			東邦大学医療センター佐倉病院		
	R 6 年度	R 5 年度	前年比	R 6 年度	R 5 年度	前年比
4月度	2,757	2,952	93.4%	4,782	4,999	95.7%
5月度	2,785	2,942	94.7%	4,869	4,833	100.7%
6月度	2,716	3,094	87.8%	4,500	5,047	89.2%
7月度	2,855	2,999	95.2%	4,945	4,850	102.0%
8月度	2,639	3,028	87.2%	4,470	4,930	90.7%
9月度	2,627	2,931	89.6%	4,614	4,873	94.7%
10月度	2,852	3,070	92.9%	4,967	4,839	102.6%
11月度	2,645	2,857	92.6%	4,693	4,836	97.0%
12月度	2,801	3,163	88.6%	4,858	4,980	97.6%
1月度	2,586	2,804	92.2%	4,714	4,772	98.8%
2月度	2,471	2,758	89.6%	4,378	4,653	94.1%
3月度	2,703	2,938	92.0%	4,846	4,936	98.2%
合 計	32,437	35,536	91.3%	56,636	58,548	96.7%

月	聖隸佐倉市民病院			下志津病院			合 計		
	R 6 年度	R 5 年度	前年比	R 6 年度	R 5 年度	前年比	R 6 年度	R 5 年度	前年比
4月度	3,580	3,600	99.4%	1,503	1,744	86.2%	12,622	13,295	94.9%
5月度	3,680	3,798	96.9%	1,481	1,732	85.5%	12,815	13,305	96.3%
6月度	3,443	3,923	87.8%	1,413	1,842	76.7%	12,072	13,906	86.8%
7月度	3,724	3,703	100.6%	1,582	1,684	93.9%	13,106	13,236	99.0%
8月度	3,488	3,948	88.3%	1,423	1,789	79.5%	12,020	13,695	87.8%
9月度	3,369	3,786	89.0%	1,422	1,710	83.2%	12,032	13,300	90.5%
10月度	3,884	3,927	98.9%	1,515	1,736	87.3%	13,218	13,572	97.4%
11月度	3,525	3,826	92.1%	1,340	1,656	80.9%	12,203	13,175	92.6%
12月度	3,757	3,942	95.3%	1,456	1,668	87.3%	12,872	13,753	93.6%
1月度	3,538	3,477	101.8%	1,358	1,610	84.3%	12,196	12,663	96.3%
2月度	3,276	3,453	94.9%	1,280	1,502	85.2%	11,405	12,366	92.2%
3月度	3,558	3,609	98.6%	1,380	1,708	80.8%	12,487	13,191	94.7%
合 計	42,822	44,992	95.2%	17,153	20,381	84.2%	149,048	159,457	93.5%

令和6年度 薬剤師会 一般会計収支計算書報告

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

収入総額	23,967,496
支出総額	23,899,667
収支差額	67,829 (次年度繰越金)

収入の部

単位：円

科 目	予算額	決算額	摘要
	3,175,500	3,000,000	
1.会費等			
1.会 費	2,460,500	2,376,000	A会員 @8,500×265 2,252,500 新規 @8,500× 5 42,500 @4,500× 2 8,500 B会員 @1,000× 49 49,000 新規 @1,000× 6 6,000 @ 500× 3 1,500 (印薬のみ) @1,000× 16 16,000
2.入会金	715,000	624,000	A会員 @100,000× 6 600,000 B会員 @3,000× 8 24,000
2.分業協力金	15,800,000	14,369,530	
1.分業協力金	15,800,000	14,369,530	
3.委託金等			
1.地域及び県域薬剤師会運営費	3,867,275	3,780,833	
2.地域薬剤師会業務運営助成金	2,087,275	2,025,433	日薬・県薬会費 * 14.5%
3.医薬品等適正使用推進事業補助金	1,350,000	1,385,400	6,927,000 * 20%
4.小児初期急病診療所委託金	20,000	10,000	
5.千葉県委託事業補助金	360,000	360,000	
50,000	0		
4.負担金収入	150,000	150,000	
1.弁償費負担	150,000	150,000	薬業会
5.雑収入			
1.家賃収入	377,100	428,294	
2.有償品売上	72,000	72,000	
3.受取利息	5,000	7,370	
4.雑収入	100	5,158	
	300,000	343,766	HPKIカード協力金、広報協力 他
6.休日夜間情報掲載料	0	2,152,700	
1.休日夜間情報掲載料	0	2,152,700	初期・年間手数料 @11,000×43 年間手数料 @39,600×42 @23,100×1
7.繰越金	86,139	86,139	
1.前期末繰越金	86,139	86,139	
収入合計	23,456,014	23,967,496	

支出の部

単位：円

科 目	予算額	決算額	摘要
1.事業費	4,265,500	3,243,202	
	1.会議費	1,096,000	786,000
	(1)総会会議費	50,000	78,000
	(2)正副会長会議	216,000	69,000
	(3)理事会費	480,000	420,000
	(4)連絡協議会	250,000	189,000
	(5)常設委員会	100,000	30,000
	2.打切弁償費	277,000	70,000
	3.福利厚生費	350,000	437,018
	4.旅費交通費	400,000	265,000
	5.接待交際費	200,000	160,632
	6.総務部会	150,000	130,000
	7.地域医療保険災害対策費	200,000	171,300
	8.分業推進事業支部補助金	200,000	160,000
	9.生涯教育部会	500,000	425,950
	10.広報部会	250,000	87,212
	11.学校薬剤師部会	30,000	30,000
	12.女性薬剤師部会	30,000	30,000
	13.特別事業費	100,000	55,000
	14.千葉県委託事業費	50,000	0
	15.支部活動費	302,500	298,100
	16.支部通信費	55,000	55,000
	17.新規入会支部交付金	70,000	R5年度新規入会分 @10,000 * 7件
	18.有償品仕入	5,000	11,990
2.管理費		19,170,000	20,656,465
	1.給料手当	12,400,000	13,693,930
	2.福利厚生費	650,000	761,324
	3.旅費交通費	500,000	373,644
	4.灯熱水道費	250,000	263,292
	5.通信費	1,850,000	2,017,439
	6.EniFax関連諸費	1,350,000	1,261,140
	7.消耗品費	250,000	356,782
	8.印刷製本代	250,000	205,150
	9.賃借料	10,000	8,940
	10.租税公課	900,000	901,200
	11.管理諸費	330,000	403,280
	12.支払手数料	60,000	73,145
	13.会館警備・修繕費	120,000	118,800
	14.雜費	250,000	218,399
3.会館營繕基金		0	0
	1.会館營繕基金	0	0
4.予備費		20,514	0
	1.予備費	20,514	0
支出合計		23,456,014	23,899,667

令和6年度 薬剤師会特別会計
薬剤師会館營繕基金収支計算書報告

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
1. 前 期 繰 越 金	17,176,767	17,176,767	
2. 当 期 収 入	0	0	
3. 受 取 利 息	200	122	
4. 当 期 支 出	0	0	
次期繰越収支差額	17,176,967	17,176,889	

監 査 報 告 の 件

令和6年度一般社団法人 印旛郡市薬剤師会
収支決算報告をいたします。

令和7年4月16日

一般社団法人 印旛郡市薬剤師会
会長 田中 茂雄 (印)
会計担当理事 永井美奈子 (印)

各々について監査の結果、正確なることを認めます。

一般社団法人 印旛郡市薬剤師会
監事 麻生 敏 (印)
監事 須藤 喜子 (印)

令和7年度 一般社団法人印旛郡市薬剤師会 事 業 計 画 (案)

患者の医療情報を有効に活用して、安心・安全でより良い医療を提供していくための医療DXの基盤となるものであることを踏まえ、保険医療機関・薬局に令和5年4月からオンライン資格確認の導入が原則として義務付けることとされました。また令和6年12月以降は、従来の健康保険証は発行されなくなり、健康保険証の利用登録がされたマイナンバーカード（以下、マイナ保険証）を基本とするしくみに移行しています。マイナ保険証の令和7年2月の利用率（全国）が26.62%であったため、さらに増加していると考えられます。また電子処方箋に関しては、令和7年1月12日時点での電子処方箋導入率は医療機関が6.3%、薬局が63.2%であることから、厚生労働省は医療分野のデジタル化実現に向けた「医療DX令和ビジョン2030」に関する会合で、令和7年3月末までに概ねすべての医療機関と薬局に電子処方箋を導入するという目標の達成時期を見直すこととなり、導入促進に向けた様々な取り組みが継続されます。医療DX推進体制整備加算について都度見直されており、その要件や点数も変更されています。本会では、細やかかつ迅速に情報提供できるよう努めてまいります。

昨年度より第8次医療計画がスタートし、疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制構築に係る指針のうち、「災害時における医療体制の構築に係る指針」では、災害薬事コーディネーターについて新たに記載され、それに係る研修会へ9名の派遣を行っており、さらなる育成に取り組んでまいります。また、災害時の情報共有システムの運用を検討いたします。

本会の会員増加と会員相互の交流を図ることを目的とした新たな研修会や事業を企画し、本会への理解を深め、会員の意見を反映させ組織強化を図れるよう進めてまいります。

また情報発信のツールとして、FAX一斉同報のみならず、電子メールやホームページを活用し、迅速かつ正確に情報提供できる体制を整備していきます。

このようななかで本会は関係諸団体・諸機関との相互協力関係のさらなる構築と連携をもってこれら諸課題に対応した事業と会員ニーズに応える会運営に心がけ本年度の事業を次のとおり計画して取り組んでまいります。

保険調剤関連の支援事業では、

印旛郡内広域4病院におけるFAX分業事業は面分業推進に一定の成果をあげてきました。これを継続して「かかりつけ薬局」の推進につなげていきます。さらに医療構造の変化とニーズに対応した地域医療連携の構築をはかります。

会員資質と薬剤師職能向上、薬局業務支援事業では、

医療と地域住民の健康を担う一員としての会員資質の向上に資する研鑽の場を本会並びに関係諸団体との連携の下に継続して提供し、「かかりつけ薬剤師」申請要件の一助とともに薬剤師職能向上と薬局機能評価に資する「在宅医療」「健康サポート薬局」「地域連携薬局」「専門医療機関連携薬局」の推進、「地域包括ケアシステム」参画への支援をおこないます。またPECESの運用・支援をおこなうほか、本会によるWeb配信システムの導入を検討いたします。

薬事、地域医療・保健活動、災害時支援（防災）、薬物乱用防止活動などの事業では、

印旛市郡小児初期急病診療所、成田市急病診療所等への薬剤師派遣による地域救急医療への参画のほか地域住民への保健、災害時支援（防災）、薬物乱用防止などの諸活動を通じた貢献と医薬品適正使用に資することを目的とした諸事業を継続するとともに新たな啓蒙・啓発活動をおこないます。

薬学実務実習生受入体制の支援・整備事業では、

次代を担う薬剤師のための薬局実務実習受入に必要な指導薬剤師の育成と受入薬局指導薬剤師への支援を継続しておこないます。

以上における事業計画の詳細は次のとおりです。

I. 保険調剤関連の事業

1. 面分業推進と「かかりつけ薬局」推進への取組み

(1) FAX送信事業による推進と定着

都市内広域4病院FAXコーナーにおける院外処方箋の送信
東邦大学医療センター佐倉病院、日本医科大学千葉北総病院、聖隸佐倉市民病院、
独立行政法人国立病院機構下志津病院

(2) FAXコーナーの運営と整備

EniFax機器の更新、処方箋画像送信システムの拡充

(3) FAXコーナー職員教育の実施

2. 広域各病院との連携への取組み

(1) 病院－薬剤師会連絡協議会の開催

東邦大学医療センター佐倉病院、日本医科大学千葉北総病院、成田赤十字病院、
聖隸佐倉市民病院、独立行政法人国立病院機構下志津病院

(2) 研修会等の共催

(3) 疑義照会簡素化プロトコルの普及促進

(4) リフィル処方箋の対応

(5) 院内講習会等への参加

「日本医科大学千葉北総病院医療安全講習会」など

(6) 病院行事等への参加

東邦大学医療センター佐倉病院「佐倉医療連携学術フォーラム」
成田赤十字病院「成田赤十字病院地域医療連携懇談会」など

(7) 院内患者様向け啓発教室などの広報協力

(8) 情報の発信

病院－薬剤師会連絡協議会要旨、病院薬剤採用・削除情報 など

3. 県下各薬剤師会との連携への取組み

(1) 情報の迅速な提供、共有

(2) 相互互恵体制の充実

II. 会員資質と薬剤師職能向上、薬局業務支援事業

1. 会員資質向上

(1) 生涯学習への支援

薬剤師研修支援システム（P E C S）登録・普及の支援

日本薬剤師研修センター認定研修、日本薬剤師会生涯学習支援システム（J P A L S）

千葉県糖尿病療養指導士研修（C D E – C h i b a）など

(2) 研修会の企画、開催

調剤報酬改定講習会、薬局医療安全管理に係わる講習会など

(3) 関係諸団体との共催による学術講演会、セミナーなどの開催

千葉県病院薬剤師会印旛支部

「千葉県病院薬剤師会印旛支部・本会合同研修会」など

印旛市郡医師会、専門医会など

「糖尿病フォーラム in 成田」、「印旛 神経内科疾患研究会」、「成田医療連携講演会」

「北総病診連携の会」、「脳卒中を考える会」、「印旛医療圏がん治療を考える会」など

(4) 支部(地域)研修会・勉強会などへの助成

「分業推進事業支部補助金・奨励金制度」による補助

(5) 学術大会・研修会等への参加と派遣

「日本薬剤師会学術大会」、「千葉県脳卒中等連携の会」など

(6) 女性薬剤師部会への支援

女性薬剤師活動への助成

学術講演会・研修会等への派遣者への助成

「日本女性薬剤師会2025年度学術講演会」、「日本女性薬剤師会関東ブロック研修会」など

2. 薬局機能向上の取組み

(1) マイナンバーカードの健康保険証利用の推進

(2) 電子処方箋の普及促進

(3) 「地域連携薬局」「専門医療機関連携薬局」認定への情報提供

(4) 「健康サポート薬局」認定への情報提供

(5) 「医療用廃棄物処理システム整備事業」の推進

(6) H P K I 認証事業の取得窓口開設

(7) 「薬局管理簿」の提供

(8) 「千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラム（C K D シール事業）」の協力・普及への取り組み

(9) 情報の発信

3. 関連団体との連携への取組み

- (1) 千葉県薬剤師会への協力
役員参画と委員会委員の派遣
- (2) 千葉県病院薬剤師会印旛支部との連携
在宅推進のための薬ー薬連携の構築
- (3) 印旛市郡医師会、印旛郡市歯科医師会との連携
印旛三師会正副会長懇談会、地域三師会活動

4. 書籍等斡旋の取組み

有益図書の会員への斡旋販売

III. 薬事、地域医療・保健活動、災害時支援（防災）、薬物乱用防止活動などの事業

1. 薬事関連活動の取組み

- (1) 地区別薬事講習会の支援
- (2) 印旛健康福祉センター（印旛保健所）との連携
- (3) 情報の発信

2. 地域医療の協働

- (1) 印旛市郡小児初期急病診療所への運営参画と薬剤師派遣
- (2) 成田市急病診療所への薬剤師派遣
- (3) 休日夜間診療所への薬剤師派遣
佐倉市休日夜間急病診療所、四街道市休日夜間急病診療所
- (4) 休日夜間診療間の情報共有
- (5) オンライン診療に伴う緊急避妊薬の処方応需体制整備
- (6) 地域包括ケアシステム参画への支援と関係諸団体・地域自治体との連携
- (7) 在宅医療の推進
- (8) 休日・夜間含む時間外調剤体制（輪番制含む）

3. 保健活動の協働

- (1) 地域住民団体等への医薬品適正使用と市民の健康に資する啓蒙普及
「千葉県医薬品等適正使用推進事業（県民事業）」への参加
市民大学、健康講座などへの講師派遣
「分業推進事業支部補助金・奨励金制度」による支部活動への助成
地域健康まつりなどへの「薬剤師会コーナー」開設による健康・お薬相談 ほか
- (2) 市民公開講座などへの後援、広報支援
「千葉県央市民公開講座」、「歯の衛生週間 審査会・表彰式」 など
- (3) 千葉県事業への参画と広報協力
「薬と健康の週間」の広報協力と参加
印旛健康福祉センター設置の協議会への委員派遣
印旛健康福祉センター運営協議会、印旛地域保健医療連携会議、印旛地域・職域連携推進協議会 など
講演会などへの参加
- (4) 地域自治体事業への参画と協力
各委員会、審議会、審査会委員の推薦
- (5) 情報の発信

4. 学校環境衛生向上への参画

- 学校薬剤師部会への助成
学校保健会への参画
全国学校保健調査協力

5. 災害時対策の構築と整備、関係諸団体との連携

- (1) 災害発生時への対応
「災害時初動マニュアル」、「災害時事業継続計画（B C P）」の見直し
緊急時連絡網の更新と試用、災害時備品の整備・拡充
- (2) 災害時開局情報の構築
- (3) 災害薬事コーディネーター育成の支援
- (4) 県薬剤師会災害時支援薬剤師育成の支援
- (5) 医薬品卸との連携構築
- (6) 成田国際空港航空機事故消火救護訓練への参加
成田国際空港航空灾害対策協議会への参画
- (7) 「印旛地域災害医療対策会議」への参画

(8) 「地域自治体災害対策会議」への参画

(9) 関係諸団体との連携

印旛市郡医師会、印旛郡市歯科医師会

三郡医師会航空機事故対策協議会、三郡市歯科医師会航空機対策協議会 など

(10) 情報の発信

6. 薬物乱用防止活動への取組み

(1) 街頭啓蒙活動の参加

「ダメ。ゼッタイ。6.26 普及運動」

「麻薬・覚せい剤乱用防止運動&エイズデー」など

(2) 募金活動への協力

「ダメ！ゼッタイ！国連支援募金」

(3) 広報協力

「不正大麻・けし撲滅運動」、「ダメ。ゼッタイ。6.26 普及運動」など

IV. 薬学実務実習生受入体制の支援事業

1. 受入体制支援・整備への取組み

(1) 受入薬局情報交換会の開催

(2) 薬学実務実習生の受入、受入調査、割振り

(3) 情報の発信

2. 認定実務実習指導薬剤師養成への取組み

(1) 認定実務実習指導薬剤師資格更新講習会の開催

(2) 認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップへの派遣者の推薦

V. その他

令和7年度 薬剤師会 一般会計収支予算書（案）

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

収入総額	23,593,149
支出総額	23,593,149
差引残高	0

収入の部

単位：円

科 目		7年度予算額	6年度決算額	摘要
1.会費等	1.会 費	3,052,000	3,000,000	
	2.入会金	2,337,000	2,376,000	A会員 260名 " (新規) 7名 B会員(印薬のみ含む) 71名 " (新規) 5名
	3.委託金等	715,000	624,000	A会員 7名 B会員 5名
2.分業協力金	1.分業協力金	14,000,000	14,369,530	
	2.地域及び報酬薬剤師会運営費	14,000,000	14,369,530	
3.委託金等	1.地域及び報酬薬剤師会運営費	3,636,220	3,780,833	
	2.地域薬剤師会業務運営助成金	2,006,220	2,025,433	A 267名 * @48,000 * 14.5% 1,858,320 B 60名 * @17,000 * 14.5% 147,900
	3.医薬品等適正使用推進事業補助金	1,200,000	1,385,400	保険薬局分担金 600万円 * 20%
	4.小児初期急病診療所委託金	20,000	10,000	
	5.千葉県委託事業補助金	360,000	360,000	
	6.休日夜間情報掲載料	50,000	0	
4.負担金収入	1.弁償費負担	150,000	150,000	
	2.有償品売上	150,000	150,000	薬業会
5.雑 収 入	1.家賃収入	377,100	428,294	
	2.受取利息	72,000	72,000	薬業会 60,000 連盟 12,000
	3.受取利息	5,000	7,370	
	4.雑 収 入	100	5,158	H P K I カード業務協力費、広報協力費、支部FAX同報通信代他
6.休日夜間情報掲載料	1.休日夜間情報掲載料	300,000	343,766	
	2.休日夜間情報掲載料	2,310,000	2,152,700	休日夜間薬局情報掲載料 非会員(43店) 年間手数料@39,600 ウエルシア薬局 12店舗 607,200
7.繰越金	1.前期末繰越金	67,829	86,139	
	2.収入合計	23,593,149	23,967,496	

[一般社団法人印旛郡市薬剤師会通常総会 議案第5号]

支出の部

単位：円

科 目	7年度予算額	6年度決算額	摘要
1.事業費	4,669,000	3,243,202	
	1.会議費	1,596,000	786,000
	(1)総会会議費	600,000	78,000 招待者 60名 開催場所 日航成田
	(2)正副会長会議	216,000	69,000 役員数 10名 * 8開催 * 90%
	(3)理事会費	480,000	420,000 役員数 24名 * 8開催 * 80%
	(4)連絡協議会	200,000	広域病院連絡協議会
	(5)常設委員会	100,000	新規開設委員会、災害対策委員他
	2.打切り賃費	277,000	会長 5万、副会長 3万 * 4名、会計責任者 3万、支部長 7千 * 11支部
	3.福利厚生費	350,000	437,018 役員労災保険、受賞者記念品代他
	4.旅費交通費	350,000	265,000
	5.接待交際費	200,000	160,632 医師会・歯科医師会三師会他
	6.総務部会	150,000	130,000
	7.地域医療保険 対策部会	200,000	小児急連絡協議会・連絡調整費、地域健康まつり他
	8.分業推進事業部補助金	180,000	保険薬局分担金 (600万円 * 10%) * 30%
	9.生涯教育部会	500,000	研修会等開催諸費、学術大会、フォーラム派遣諸費他
	10.広報部会	250,000	ホームページ改修費、サーバ一代
	11.学校薬剤師部会	30,000	補助金
	12.女性薬剤師部会	30,000	補助金
	13.特別事業費	100,000	管理簿無償提供他
	14.千葉県委託事業費	50,000	0
	15.支部活動費交付金	286,000	298,100 支部会員数260名 * @1,100円
	16.支部通信費交付金	55,000	55,000 11支部 * @5,000円
	17.新規入会支部交付金	60,000	70,000 前年度新規入会分 @10,000円 * 6件
	18.有償品仕入	5,000	11,990
2.管理費		18,870,000	20,656,465
	1.給料手当	12,100,000	13,693,930
	2.福利厚生費	800,000	761,324 社会保険料、職員労働保険料、予防接種料、勤続記念品
	3.旅費交通費	400,000	373,644
	4.灯熱水道費	250,000	263,292
	5.通信費	1,800,000	2,017,439 電話・FAX、郵送料他
	6.EniFax関連諸費	1,500,000	1,261,140 リース料 46,480*12=557,760 再リース 2台 47,888 保守料 3台 396,000 画像送信 396,000 (6,000*4台 =24,000 9,000*1台)他
	7.消耗品費	200,000	356,782 事務用品、封筒作成他
	8.印刷製本代	250,000	205,150 総会議事次第印刷代
	9.什器・備品代	0	0
	10.賃借料	10,000	8,940 下志津病院FAXコーナー土地代賃借料
	11.租税公課	800,000	901,200 法人税等 7万円、消費税60万円、固定資産税10万円他
	12.管理諸費	330,000	403,280 税理士報酬、IB手数料
	13.支払手数料	60,000	73,145 銀行振込手数料
	14.会館警備・修繕費	120,000	118,800 会館警備料
	15.雜費	250,000	218,399 コピー機チャージ料、会議諸費他
3.会館営繕基金		0	0
	1.会館営繕基金	0	0
4.予備費		54,149	0
	1.予備費	54,149	0
支出合計		23,593,149	23,899,667

令和7年度 薬剤師会特別会計
薬剤師会館營繕基金収支予算書(案)

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

単位：円

科 目	7年度予算額	6年度決算額	摘要
1. 前 期 繰 越 金	17,176,889	17,176,767	
2. 当 期 収 入	0	0	一般会計より繰入
3. 受 取 利 息	200	122	
4. 当 期 支 出	0	0	
次期繰越収支差額	17,177,089	17,176,889	

監事選任の承認に関する件

監事 候補 辻田 亮 (新任)